



ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2024年4月号

ピザ窯レンタル再開のご案内

冬季の間、休止していたピザ窯のレンタルサービスですが、5月1日（水）より再開いたします。また昨年の利用状況を踏まえてレンタル料金の改定をさせていただきます。家族や仲間での集まり、施設等のレジャーイベントやBBQ等に是非ご利用下さい。

【利用料金】1日：1,000円（運送費、メンテナンス費込み）

【利用時の注意】貸し出し場所が町内であること。

※運搬が難しい場合はご利用頂けない場合があります。

※1日1組限定なので、ご予約の際は余裕を持ってご連絡下さい。

【申込方法】下記問い合わせのお電話またはメールにてお申込み下さい。

※ピザ用ピールは無料で貸し出します。

※場所についてはご自身の管理・責任をもってご利用下さい。

※窯には薪を使用します。薪は各自ご用意ください。

【問合せ】 山ノ内町社会福祉協議会 担当：地域おこし協力隊 網守（アミモリ）
電話：0269-33-1105 メール：yamanouchi.konkatsu@gmail.com



介護者リフレッシュ教室 介護用おむつ講座

2月27日(火)

町内の介護者など対象に、介護用おむつ講座を開催し、11名の皆様が参加されました。当日は、白十字株式会社竹ノ内様を講師にお呼びし、介護用おむつの正しいあて方や種類など実物を見ながら学ぶことができました。参加者の方からは、「正しいあて方があるとは知らなかった」「介護を始めたばかりなので色々話が聞けて良かった」などの感想を頂きました。

能登半島地震義援金（中間報告）

町民の皆様並びに各団体の皆様よりお力添えを頂戴し、令和6年1月から実施中の標記義援金につきましてご報告致します。

義援金額は110,211円です。 ※令和6年3月26日現在

お預りした義援金は、日本赤十字社を通して被災された皆様に配分されます。皆様のご支援に対しまして、厚く御礼申し上げます。

社会福祉法人 山ノ内町社会福祉協議会 令和6年度 事業計画

【視点】「一人を支え、地域を支え、 つくり出そう安心な町」

いよいよ新年度が始まりました。社協の事業内容をご理解いただき、活動の輪を広げましょう。

社会福祉協議会は、社会福祉法で「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体（福祉サービスなどを利用する住民を支援する団体）」と規定されており、「住民の参加を基本とし、福祉関係者をはじめ幅広い分野の関係者・団体と共に地域福祉（保健福祉）の推進のため、計画的・協働的（共働的）に諸問題の解決に取り組み、住民が安心して暮らせる地域づくりを進める社会福祉法人（非営利団体）」です。「地域福祉の推進」を再確認し、「誰もが住みなれた場所で、その人らしく暮らせる地域づくり」のため、計画的に事業を実施・展開していきます。

人材育成事業

* 住民主体による福祉活動を推進し、創造性豊かな住民活動（ボランティア活動）の中心となる人材の育成や福祉・生涯学習を積極的・計画的に推進する。更に、つつみ住民活動センターを拠点と位置づけ、住民や活動等をつなぐ「つながりの要（拠点）」として推進する。

また、町生活支援体制整備事業「生活支援コーディネーター業務」の受託にあたり、以下の事業を通じて、事業趣旨である生活支援の担い手の養成やサービス開発等を推進する。

- ① ボランティア育成・支援事業（ボランティアコーディネーター）
 - ・ ボランティア講座（講習会・セミナー）の開催
 - ・ ボランティア交流会の開催
 - ・ ボランティア研修会・視察の実施
 - ・ 山ノ内町住民活動センター運営委員会（団体・個人）支援
 - ・ ボランティア情報誌「つつみこみ亭」の発行（年4回の季節号）
 - ・ 住民活動センター運営委員会ホームページの充実

(<http://yamanouthi-zyukatu.org/>)

・ 外国人ボランティアの育成

② 福祉学習事業

- ・ 福祉協力校（3小学校・中学校）への協力・支援（福祉学習の推進）
- ・ 学生や一般町民を対象としたボランティア体験事業

地域福祉啓発事業

* 山ノ内町住民をはじめ、関係団体・機関に広く福祉情報を広め、地域福祉の推進に対する意識を高める。

- ① ふれあい広場の開催（企画・実行支援）
- ② 社会福祉大会の開催
- ③ 地域福祉活動計画の作成（地域に出向き調査等）に向けた取組み
- ④ 社協広報誌「ちからこぶ」の発行
（ボランティア情報誌の別冊発行）
- ⑤ 社協ホームページの充実
(<http://www.honobono-shakyo.or.jp>)

⑥ SNSによる情報発信

⑦ 地域の縁側事業・居場所づくりの研究

（※子どもの居場所作り活動助成金）

⑧ 地域の食堂事業とフードバンク・フードドライブの推進

サービス提供業務

* 住民一人ひとりが安心して、満足のいく生活ができるように、質の高い各種サービスを提供します。

- ① 居宅介護支援事業所の運営（介護保険法）
- ② 通所介護事業所の運営（介護保険法・障害者総合支援法）
※ 地域福祉センターデイサービスの一部地域密着型サービスへの区分の実施
- ③ 訪問介護事業所の運営（介護保険法・障害者総合支援法）
- ④ 福祉用具貸与事業所の運営（介護保険法）
- ⑤ 就労継続支援（B型）事業所「もの木」の運営（障害者総合支援法）
- ⑥ 地域支援事業の通所型サービスA事業所 和（なごみ）の運営
訪問型サービスA事業所の運営
- ⑦ 地域活動支援センター（豆の家）の受託
- ⑧ 新規事業展開の検討・実施
 - ・ 生活支援コーディネーターの実施
 - ・ 経営改善等プロジェクトチームの検討

住民活動支援事業

* 山ノ内町で暮らす住民の日常的な生活を支援し、組織結成及び活動支援、ネットワークづくりを推進します。

① 支援事業

- ・ 配食サービス（交流会食会の実施）
- ・ 脳元気教室
- ・ 地域福祉活動推進団体支援（いきいきサロン支援）
- ・ 福祉団体支援
- ・ 重度障がい者外出支援（個別外出支援）
- ・ 高齢者いきがい活動（手芸教室）
- ・ 障がい者支援（障がい者スポーツレクの開催等）
- ・ 障がい者（児）社会参加支援（余暇活動「つばさの会」）
- ・ 一人親支援
- ・ 一人暮らし高齢者支援（一人暮らし高齢者おたっしや会）
- ・ 一人暮らし高齢者安否確認（訪問見守り事業の充実）
- ・ 介護者支援
（介護者リフレッシュ教室・介護者リフレッシュ旅行）
- ・ 歳末助け合い運動（施設慰問・おせち料理購入補助）
- ・ 災害等支援活動（災害時住民支え合いマップ）
- ・ 買い物弱者支援（わくわく商店街）
- ※ 町「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」と連携し、わくわく商店街での健康教育・健康相談等コーナー（町担当職員の配置）の設置
- ・ 福祉車両貸出（車イス用リフト付き自動車）

② 権利擁護事業・金銭貸付事業

- ・ 金銭管理・財産保全サービス
- ・ 日常生活自立支援事業（準基幹的）
- ・ くらしの資金・高額医療費貸付事業（独自事業）
- ・ 生活福祉資金貸付事業
- ・ 成年後見制度に伴う「圏域内権利擁護センター」との連携
- ・ 学習支援事業（県受託）
- ・ 生活困窮者自立相談支援等業務委託事業
- ・ 緊急小口資金等特例貸付実施後の相談支援体制強化事業

③ 結婚相談所事業

- ・ 結婚相談所の開設（毎週火曜日・第2、第4土曜日）
- ・ ふれあい交流会の開催
（特に友好姉妹都市への女性参加者の広報、ホームページの活用）
- ・ 二市二郡連絡会議として広域イベント（ii 出会い in 北信州）
- ・ 男性登録者への啓発学習会の強化
- ・ 県マッチングシステムの運用
- ・ 地域おこし協力隊員の活用
- ・ 未婚男女の居場所の創出（Tama、Tama り場）
- ・ 移住婚推進

地域福祉関係事務

* 福祉の向上につながる各種関係業務について行政と連携しながら、広く住民の理解をいただき積極的に推進します。

- ① 日赤長野県支部山ノ内町分区事務
 - ・ 赤十字募金の実施
 - ・ 義援金等の受付
 - ・ 災害被災者支援（物品・見舞金）
 - ・ 赤十字講習会の開催
 - ・ 赤十字奉仕団事務
- ② 長野県共同募金会山ノ内支会事務
 - ・ 赤い羽根共同募金の実施
 - ・ 災害被災者支援（見舞金）

法人運営《令和6年度会計予算概要》

* 推進する事業が適切に運営され、広く住民の理解がいただけるように、安定経営の維持、確立をめざします。

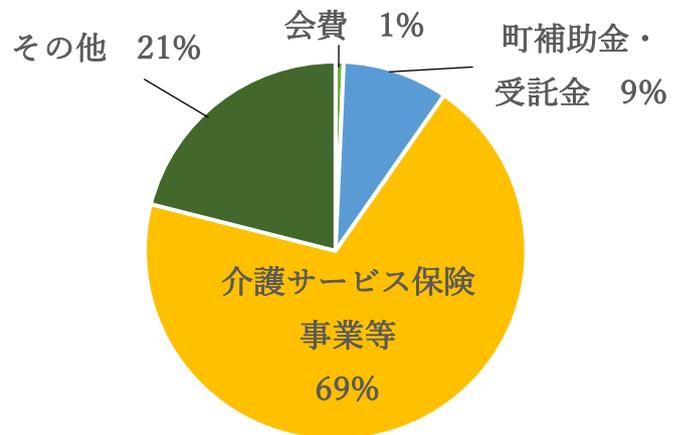
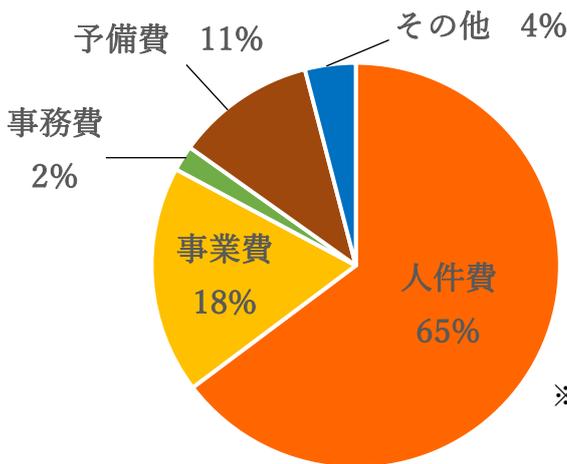
【支出】 (単位：千円)

人件費	321,245
事業費	90,062
事務費	10,070
就労支援事業・授産事業	5,270
貸付事業等	2,000
助成金	1,120
負担金支出・共同募金配分金事業	448
固定資産等取得	1,350
その他の活動による基金積立資産	1,000
退職給付引当資産	8,751
予備費	55,024
合計	496,340

【収入】 (単位：千円)

会費	3,410
寄付金	1,000
補助金、共同募金配分金	18,599
受託金	25,879
貸付事業	2,000
参加費	862
介護保険事業等	344,074
その他収入	31,841
施設設備等補助金・その他の活動による	10,657
前期未払資金残高	58,018
合計	496,340

- ①理事会の充実・強化
- ②役職員の研修・学習会の開催
- ③社協会費の加入促進
- ④経営診断事業の実施
加えて県内5社協経営研修会の充実
- ⑤個人情報保護に関すること
- ⑥社協職員の福利厚生 of 充実
- ⑦事業継続計画 (BCP) の取組



※介護サービス等に関わる経費が多く占めておりますが、健全で無駄のない事業展開を実施し、地域社会福祉事業の充実を図れるよう努力します。

Information

山ノ内町社会福祉協議会 電話:33-1105 FAX:33-8413
 つつみ住民活動センター 電話:33-2810 FAX:33-2830

「つばさの会」(障がい者社会参加支援)～休みの日には出かけましょう♪



昨年のカレー作りの様子

つばさの会は、町内で生活するハンディ(身体・知的・精神)を持つ皆さんが、3つの目的(余暇の充実・仲間づくり・外出して視野を広げる)を実現するために活動する団体です。活動では「社会との関係を深める」ことも大切にしています。

つばさの会では、年間を通して会員及びボランティア(協力者)を募集しています。お申し込みやお問い合わせは、つばさの会事務局へお願いします。ご参加をお待ちしております。

お申込み・問合せ：つばさの会事務局(つつみ住民活動センター) 担当：滝澤

～社協の予定～

4月

11	木	ほのぼのランチ
12	金	脳元気教室
13	土	結婚相談所(9:00～12:00)
14	日	
15	月	
16	火	結婚相談所 手芸教室
17	水	
18	木	ほのぼのランチ
19	金	脳元気教室
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	結婚相談所
24	水	わくわく商店街
25	木	ほのぼのランチ
26	金	脳元気教室
27	土	
28	日	
29	月祝	【昭和の日】デイサービス等祝日営業 町遺族会(縣護国神社例大祭) (松本市)
30	火	結婚相談所
5月	1	水
2	木	ほのぼのランチ
3	金祝	【憲法記念日】デイサービス等祝日営業
4	土祝	【みどりの日】デイサービス等祝日営業
5	日祝	【こどもの日】
6	月祝	【振替休日】デイサービス等祝日営業
7	火	結婚相談所
8	水	わくわく商店街
9	木	ほのぼのランチ

★ご寄付をいただきました★

みなさまのご芳志に心よりお礼申し上げます

匿名 様 10,000円

お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積立し、福祉事業に役立たせていただきます。温かいご芳志、誠にありがとうございます。

子どもの居場所づくり
活動助成金事業ご案内

町社協では、「赤い羽根共同募金」の配分金を原資として、町内における児童の居場所づくり活動を展開している団体及び個人に対する助成金事業を本年4月1日から開始しました。

なお、助成金は本事業実施要領に記載された支給要件を満たす場合に、年間3万円を上限として年度末(3月前後)支給されます。事業の詳細については、町社協へお問合せ願います。

【問合せ先】地域福祉係 担当：滝澤
TEL：33-2810

入社職員のご紹介

新たに入社した職員につきまして、所属先などを合せてご紹介させていただきます。

氏名：池田 幸子さん
所属先：ケアマネージャー
好きな食べ物：たこやき
苦手な食べ物：なし
趣味：ウインタースポーツ



編集後記

寒暖の差が大きい時期ですが、少しずつ春の気配が広がっています。年度末を迎え、周辺でも異動があったり、目まぐるしい日々が続いていますが、新年度の諸行事を楽しみにしつつ、しっかりと体調を整えて過ごしていきたいと思います。(MT)

社 是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

- 福祉通信ちからこぶ 令和6年4月10日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会
- 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL 0269-33-1105 FAX 0269-33-8413
- URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp



社協 HP

